



自分で水晶を
発掘できちゃう！

水晶ひろば

MJ Drive Navi

Vol.89 中津川市鉱物博物館

夜明けの森きらめきパーク 中津川市鉱物博物館

中津川市鉱物博物館は、中津川市苗木出身のアマチュア鉱物研究者・長島乙吉氏(1890~1969)とご子息の地球化学者・長島弘三博士(1925~1985)から中津川市が寄贈を受けた鉱物標本「長島鉱物コレクション」を基礎に、1998年に開館した市立の地質系自然誌博物館。開館10周年の2008年に登録博物館となりました。博物館の建物は、ペグマタイト(巨晶花崗岩)中の鉱物に見立てて造られています。中央のエントランスが水晶、向かって左の淡黄色の部分はカリ長石、向かって右のガラス部分は雲母や曹長石をかたどっています。そんな中津川市鉱物博物館に、今回MJ取材班が突撃取材! 様々な美しい鉱物達に癒されてきちゃいました!!

今回は
鉱物の世界を堪能♪
一つの鉱物から自然や
時の流れ、宇宙の誕生など
色々思いを巡らせることが
でき、とても楽しい
時間でした!

1 鉱物の世界へようこそ



館内に入ってすぐのこちらのコーナーには、様々な水晶が輝きを放っています。

2 苗木地方の鉱物と花崗岩

中津川市苗木とその周辺地域は、水晶をはじめ、様々な鉱物の産地として全国に知られています。こちらのコーナーではこの地方の岩石とそこに産する鉱物を紹介しています。



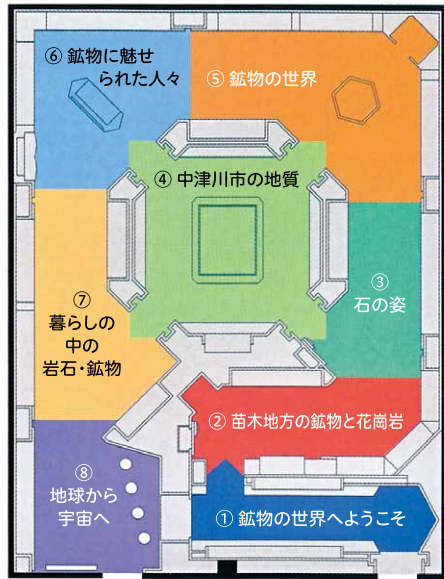
ポケット学芸員アプリを
スマホで使用し、
石のガイド番号を入力すると、
その石の解説文やナレーション
を楽しむことができます。



4 中津川市の地質



中津川市には花崗岩の他に、化石を産する地層なども分布しています。周辺には大きな断層もあります。こちらのコーナーでは中津川市とその周辺地域の地質を紹介しています。



常設展示室マップ

OUT

IN

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 鉱物の世界へようこそ | ⑤ 鉱物の世界 |
| ② 苗木地方の鉱物と花崗岩 | ⑥ 鉱物に魅せられた人々 |
| ③ 石の姿 | ⑦ 暮らしの中の岩石・鉱物 |
| ④ 中津川市の地質 | ⑧ 地球から宇宙へ |

5 鉱物の世界



鉱物の中には、紫外線などを照射すると、自ら発光するものがあります。この光を「蛍光」と呼びます。



鉱物といっても種類により様々な性質(属性)をもっています。こちらのコーナーでは鉱物の基本的な属性を、体験を交えながら楽しく学ぶことができます。

8 地球から宇宙へ



岩石や鉱物の母なる地球はどのような歴史を辿ってきたのだろうか? 常設展示室の最後となるこのコーナーでは地球外の鉱物を展示しています。普段お目にかかることのできない鉱物達がいっぱい!

親子で「夜明けの森」をおさんぽしよう!

鉱物博物館は「夜明けの森」(岐阜県生活環境保全林)の入口にあり、植樹された樹木の名前をつけた散策路が整備されています。



乳幼児の親子のみなさん向けに「夜明けの森 はじめのいっぽ おさんぽカード」を配布しています。

カードには、夜明けの森を楽しんでいただけるような、おさんぽのテーマ&ヒントが載っています。毎月異なるテーマをもとにカードを持って、おさんぽに出かけよう!



夜明けの森きらめきパーク

中津川市鉱物博物館

Nakatsugawa Mineral Museum

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639番地の15

TEL.0573-67-2110 FAX.0573-67-2191

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

〈利用案内〉

開館時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日/毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

12月27日~1月5日

〈入館料金〉

単館券…個人330円、団体270円

中学生以下は無料(団体は10人以上)

共通年間パスポート…1,650円

※発行日から1年間有効

〈交通案内〉

〔お車でお越しの場合〕

中央自動車道「中津川IC」から国道257号線
経由約20分

〔電車でお越しの場合〕

JR中央線「中津川駅」から北恵那交通バス
「夜明けの森」下車徒歩約40分



MJ編集部オリジナル

中津川市
鉱物博物館

動画配信中!!

伝えきれない
おもしろさがいっぱい!!
QRコードから動画も
チェックしてね!!

